

《学校教育目標》みんなで認め合い、学び合い、やりぬく本牧の子



横浜市立本牧小学校

学校だより



子どもたち一人一人を、チームで育てる学校へ

～ 令和8年度 チーム担任制のスタートにあたって ～

校長 高田 麻里

校庭の桜が咲き、新しい一年が始まりました。お子様のご入学・ご進級、誠におめでとうございます。穏やかな春の陽気の中、子どもたちの元気な笑顔が学校にあふれていることを、大変うれしく思っています。

さて、本校では令和8年度より「**チーム担任制**」を全学年でスタートします。チーム担任制とは、学年の複数の教員がチームとなって子どもたちを見守り、育てる仕組みです。これまでの「担任の先生一人が学級を指導する形」から、「学年の先生たちがチームとなって子どもたちを育てる形」へと体制を広げていきます。

各学年は「〇年チーム」として運営し、クラスを中心となる担任が多くの教科学習を担当しながらも、教科ごとに分担を行います。また、朝の会や給食、掃除、帰りの会などについては、各クラスで担任が1週間ごとにローテーションで関わります。

複数の先生が関わることで、一人の目では気づきにくかった子どものよさや小さな変化を早期に発見できるようになります。また、いじめや不登校の未然防止・早期発見にもつながると考えています。さらに、多様な先生と関わる経験は、子どもたちの自主性・自立心といった非認知能力の育成にもつながります。多様な人間関係の中で成長できる学校づくりを進めてまいります。

「先生が複数になると子どもが不安にならないか」というご心配をいただくことがあります。しかし、保育園や幼稚園では複数の先生が子どもたちを見守っており、子どもたちはそれをごく自然に受け入れています。先行して導入した学校のアンケートでは、子どもたちの約9割が「楽しみ」と肯定的に受け止めており、複数の先生と関わることは「相談できる大人が増える」安心感につながっています。

保護者の皆さまへのご連絡・ご相談は、学年のどの先生にお声がけいただいても構いません。学年の教員チームで情報を共有し、責任をもって対応いたします。

新しい仕組みのスタートにあたり、至らない点もあるかと思えます。子どもたちの様子やご意見・ご感想をお聞かせいただきながら、本牧小学校ならではのチーム担任制を、つくっていかせたいと思っています。本年度もどうぞよろしくお願いいたします。